

Marie Nishiyama

いにしえのハープ

《音色巡り》



ヨーロッパ中世から
バロックへの変遷



西山 まりえ

使用楽器

中世ハープ

ルネサンスハープ

バロックハープ

「ハープ」という楽器は、古代エジプトの壁画や古代ギリシャの壺絵などにも描かれており、古くから人々の身近にあり、慰めとなってきた歴史があります。癒し力を秘めるその音色は、時代を超えて愛され続けてきたのでしょう。

日本を代表するヒストリカルハープ奏者・西山まりえが、1400年代の中世ハープ、1500年代のルネサンスハープ、1600年代イタリアのバロックハープと3台の楽器の演奏とお話で、皆様を時空の旅へと誘います。

玉村町文化センター

『小ホール』

全自由席 2,000円

高校生以下1,000円

*未就学児の入場はご遠慮ください。

2020年8月1日(土)9:00～
チケット電話予約開始

新型コロナウイルス感染症対策の為、
チケット販売は電話予約のみとさせていただきます。

2020.11/29(日)

14:00開演/13:30開場

URL: <http://www.tamamura-bunka.or.jp>

主催・問い合わせ

(公助)玉村町文化振興財団

TEL: 0270-65-0600

(9:00～17:00/月・祝日を除く)